

2019 年度春期職域別専門研修会

学校健康教育栄養士協議会

日 程 2019 年 6 月 14 日 (金)
会 場 ホテルライフオーブ札幌 4F レガート
住 所 札幌市中央区南 10 条西 1 丁目 TEL 011-521-5211
資 料 代 会員 500 円 (一般・非会員 1,500 円)
研修内容 14:45 ~ 15:00 受付
15:00 ~ 15:15 総会
15:30 ~ 17:00 講演「小児の肥満指導の実際

～現代の小児の現状と健康課題～

講師 医療法人 宮の沢小池子どもクリニック

院長 小池 明 美

小児の肥満や糖尿病の指導を実践されている先生です。学校で肥満指導を行う場合、家庭との連携は重要です。先生のご経験から学校現場での指導に役立つご講演をいただきます。

生涯教育 実務研修 個別指導 (G,KS,T,FG) 46-109 講義 1 単位

研究教育栄養士協議会

日 程 2019 年 6 月 15 日 (土)
会 場 かでる 2・7 920 会議室
住 所 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 TEL 011-204-5100
資 料 代 会員 500 円 (一般・非会員 1,500 円)
研修内容 17:00 ~ 17:15 受付
17:15 ~ 18:45 講演「抗酸化機能分析教育研究センターの

これまでの取り組みと今後の展開について」

講師 酪農学園大学 教授 大谷 克 城

北海道の豊かな食素材の高付加価値化を目指し、抗酸化機能に着目した分析、研究を抗酸化機能分析教育研究センターでは行っています。2009 年に旭川医科大学にて開設され、今年度から酪農学園大学へ拠点を移し、センターの機能をさらに教育にも利用し、さらなる展開を開始しました。当センターでは、これまでに 500 品目以上の道産素材について様々な手法で分析、解析に取り組んできました。すべての素材は安定に保存し、得られた成果は「食品素材抗酸化データベース」として公開することで、研究・教育機関だけでなく、生産者や食品加工業者と様々な取り組みを進めてきました。これまでの当センターの取り組み、今後の展開について紹介します。生涯教育 実務研修 共通 (全分野) 90-110 講義 1 単位

公衆衛生栄養士協議会

日 程 2019 年 6 月 14 日 (金)
会 場 札幌エルプラザ 3 階大ホール
住 所 札幌市北区北 8 条西 3 丁目 TEL 011-728-1222
資 料 代 会員 500 円 (一般・非会員 3,000 円)
研修内容 13:00 ~ 13:20 受付
13:20 ~ 13:40 総会
13:40 ~ 15:40 講演「新しい授乳・離乳の支援ガイド(離乳編)について」

講師 青森県立保健大学大学院 健康科学研究科長

教授 吉池 信 男

新しい「授乳・離乳の支援ガイド」における離乳に関する現状、基本的な考え方、支援のポイントについて、「授乳・離乳の支援ガイド改定に関する研究会」の委員でもあります吉池教授に教えていただきます。

生涯教育 実務研修 授乳・離乳食の支援ガイド (P,T,FG) 23-113 講義 1 単位

地域活動栄養士協議会

日 程 2019年6月14日(金)

会 場 かでる2・7 1050 会議室

住 所 札幌市中央区北2条西7丁目 TEL 011-204-5100

資 料 代 会員 1,000円 (一般・非会員 2,000円)

研修内容 9:30 受付

10:00 ~ 11:30 講演 I 「北海道の地域包括ケアシステムにおける
栄養ケア介入の実情」

~これまでの取り組みと今後の課題~

講師 公益社団法人 北海道栄養士会

副会長 川 畑 盟 子

近年の高齢化を控え、2018年は地域包括ケアシステムが本格稼働となりました。北海道は全人口の6割が道央に集まり、他地域は過疎化が進み、情報を一同に集約し共有させ、更に、一定のスキルの取得をしていくには、他の都道府県と比較すると大いなる困難を感じます。しっかりとした体制づくりと会員のスキルの取得可能な環境作り、栄養ケア・ステーション機能の標準化と各地区での拡大を図って、専門職としての強みを発揮できるよう皆様と共に考えていきたいと思っております。

生涯教育 実務研修 地域連携② 412-103 講義 1 単位

11:40 ~ 12:10 総会

12:10 ~ 13:00 休憩

13:00 ~ 14:30 講演 II 「ストレスコーピング」

講師 札幌学院大学 心理学部 臨床心理学科

教授 佐野 友 泰

私達が社会生活を生きていく際に、付き合っていかななくてはならないのがストレスであり、この対処をコーピングといいます。この講義では、自分のストレスコーピングの分析、リラクゼーションや気晴らしなどで応急処置的にストレスに対処する方法、相手の行動変容を促す手がかりなどについて受講生の皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

生涯教育 実務研修 共通(全分野) 90-110 講義 1 単位

勤労者支援栄養士協議会

日 程 2019年6月14日(金)

会 場 かでる2・7 510 会議室

住 所 札幌市中央区北2条西7丁目 TEL 011-204-5100

資 料 代 会員 500円 (一般・非会員 1,500円)

研修内容 13:15 ~ 13:30 受付

13:30 ~ 15:00 講演 「おいしいサラダ生活

~サラダの機能性と最近のトレンド~」

講師 ケンコーマヨネーズ株式会社

商品開発本部長 矢野輝彦

野菜をいかに摂取するかは重要でありながら難しい課題ですが、そんな中でもサラダの消費は増えています。進化拡大するサラダ市場と最近のトレンド、サラダと色彩の関係、意外な機能性など、お役立ち情報を楽しくお話ししていただきます。

生涯教育 実務研修 全分野共通 (共通) 90-110 講義 1 単位

15:20 ~ 15:40 総会

医療栄養士協議会

日 程 2019年6月16日(日)

会 場 北海道自治労会館 5階大ホール

住 所 札幌市北区北6条西7丁目5-3 TEL 011-747-1457

資料代 会員 1,000円 (一般・非会員 3,000円)

認 定 日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第1群> 1単位

証明書発行受付 : 当日9:50まで(所定の用紙に氏名を記載して申し込み)

証明書配布 : 研修会終了後

研修内容 9:00 ~ 受付

9:30 ~ 11:00 講演 I 「管理栄養士・栄養士の実践マネジメント～管理栄養士・栄養士の仕事を認めてもらうための秘訣～」

講師 広島修道大学 健康科学部 健康栄養学科

教授 藤井文子

管理栄養士・栄養士として勤務していて困ったこと、行き詰ったことはありませんか? そんな時に何を考えればいいのでしょうか。栄養管理と給食経営管理をうまく結びつけて目に見える形で第三者に高評価を得るためには何をすればいいのでしょうか。そんな時に「マネジメント」について考えてみましょう。

マネジメントとは、人や組織が目標に向けて様々な工夫をしながら実践し、成果を上げることです。私の実践経験から、マネジメントの効果についてお話ししたいと思います。

生涯教育 実務研修 全分野共通 (共通) 90-110 講義 1 単位

11:00 ~ 11:15 休憩

11:15 ~ 11:30 全国医療事業部の動向

11:35 ~ 12:00 総会

12:00 ~ 13:00 休憩

13:00 ~ 14:30 講演 II 「ますます重要となる NST および臨床栄養学の役割
～管理栄養士・栄養士が押さえておきたい

最近のトピックス」

講師 北海道大学大学院 薬学研究院 医療薬学分野

臨床病態解析学 教授 武田宏司

生活習慣病やがんはもとより、サルコペニア・フレイルにおける栄養の役割が注目されています。北大病院栄養管理部では、低栄養の患者さんに対して栄養相談や NST 活動を行いながら、「おいしい病院食」や「笑顔食」を、病院から広く一般社会へと展開する試みをおこなってきました。今回は、管理栄養士・栄養士が押さえておきたい臨床栄養学の最近の話題を紹介するとともに、私達の取り組みをお話ししたいと思います。

生涯教育 実務研修 チーム医療 (R,T) 411-101 講義 1 単位

福祉栄養士協議会

日 程 2019年6月14日(金)
会 場 北海道自治労会館 4階ホール
住 所 札幌市北区北6条西7丁目5-3 TEL 011-747-1457
資 料 代 会員 1,000円 (一般・非会員 2,000円 ※研修全て一般開放します。)

研修内容 9:50～10:20 受付
10:20～10:30 定期総会
10:30～12:00 講演Ⅰ「口腔機能の低下と「食べる力」の関係」

～医療と生活の視点で考える

食支援の在り方とは～

講師 公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長
金沢大学病院医療保健学総合研究科系医学領域
顎顔面口腔外科分野

非常勤講師 長谷剛志

12:00～12:30 情報提供 株式会社ヘルシーフード

12:30～13:30 昼食休憩 業者展示

13:30～15:00 講演Ⅱ 生涯を通じた口腔環境と「食べる力」の発達を
考える～食から育む文化・生活・教育とは～

講師 公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長
金沢大学病院医療保健学総合研究科系医学領域
顎顔面口腔外科分野

非常勤講師 長谷剛志

今回のご講演Ⅰ・Ⅱは「長谷剛志先生」にお引き受けいただきました。先生のご紹介をさせていただきます。先生は能登総合病院でご勤務されており、金沢大学非常勤講師、「食力の会」代表等様々なご活動をされております。また、著書には「知っておきたい！摂食・嚥下評価と治療の進歩」、「必ず役立つ介護食」など多数あります。今回は、生活と医療の両視点から「食べる力」について、こどもから高齢者まで生涯を通してご講演していただきます。

講演Ⅰ 生涯教育 実務研修 摂食・嚥下障害 (R,P,T,FS,FG) 23-118 講義1単位

講演Ⅱ 生涯教育 実務研修 全分野共通 (共通) 90-110 講義1単位